



文星芸術大学
附属中学校・高等学校
〒320-0865
宇都宮市経町 1-4
電話 (028)
636-8000 (中学直通)
636-8585 (高校直通)
http://www.bunsei-art.ac.jp
発行 教務部・学報編集係

源氏物語千年紀

文星芸術大学附属中学校・高等学校長 上野憲示



であり、『古今和歌集』の季節歌の部立の中でも、月、萩、菊、紅葉などを詠んだ「秋歌」が四五首と一番多い。読書の秋に、古典文学を通して日本の魅力を再発見するのもよいだろう。

『源氏物語』が成立して今年で千年を迎え、各地で盛り上がりを見せている。横浜美術館では特別展「源氏物語の一〇〇〇年」―あ

こがれの王朝ロマン―を開催しており、「紫式部日記絵巻」(五島美術館蔵 国宝)も目にすることができ

る。また、源氏物語を漫画化した「あさきゆめみし」のアニメ化も話題を呼んでいる。

『源氏物語』の成立は一〇〇八年と言われている

が、それは『紫式部日記』の敦成親王の五十日(いか)の御祝の場面の記述によっている。

左衛門の督、「あなかしこ、このわたりに、わかむらさきやさぶらふ」と、うかがひたまふ。源氏にかかるべき人も見えたまはぬに、かのうへは、まいていかでものしたまはむと、聞きぬたり。

(訳 左衛門の督が、「失礼ですが、このあたりに若紫はおいででしょうか」と、几帳の間からおのぞきになる。源氏物語にかかわりありそうなほどのお方もお見えにならないのに、ましてあの紫の上などがどうして

ここにいらつしやるものですか、と思つて、聞き流していた。)

文星芸大附 now !
は、平成17年4月に、文星芸術大学附属中学校の開校に合わせて発刊されました。

あったからである。

高等学校は二年後に百年の節目を迎える。三敬精神・ライオン主義という「不易」と、今の教育に必要な「流行」を同時に見つめつつ、中学校・高等学校ともに全職員の力を合わせて学校の価値をより高め、『源氏物語』のように千年の長きにわたって人々に愛され続けるような魅力ある学校を目指していきたい。

中学校行事予定

▽十月

- 25日(土) 雄飛祭(校内)
- 26日(日) 雄飛祭(一般公開)
- 27日(月) 代休(雄飛祭)
- 28日(火) 31日(金) 修学旅行(三年・広島・奈良・京都)

▽十一月

- 5日(水) 秀文杯体育大会
- 8日(土) ベネッセ・学力推移調査
- 11日(火) 12日(水) PTA学校開放日
- 15日(土) ボランティア実践
- 20日(木) 芸術体験(文星芸大)
- 29日(土) 第一回中学校入学試験

▽十二月

- 2日(火) 4日(木) 期末考査
- 7日(日) 下野模試(三年)
- 青神社・私学模試(二年)
- 20日(土) 第二回中学校入学試験
- 24日(水) 第二学期終業式

高校行事予定

▽十月

- 25日(土) 雄飛祭(校内)
- 26日(日) 雄飛祭(一般公開)
- 27日(月) 代休(雄飛祭)
- 30日(木) 進研総合学力テスト(普二年)
- 31日(金) 11月1日(土) 進研総合学力テスト(英三年)

▽十一月

- 1日(土) 進研総合学力テスト(英一年)
- 4日(火) 進研総合学力テスト(普三年)
- 5日(水) 秀文杯体育大会
- 7日(金) 8日(土) 第三回共催マック模試(英三年)
- 8日(土) 保護者会(一年)
- 13日(金) 修学旅行結団式(二年)
- 16日(日) 20日(木) 修学旅行(二年・ハワイ・沖縄)
- 21日(金) 代休(修学旅行参加者)

▽十二月

- 1日(月) 4日(木) 期末考査
- 6日(土) 7日(日) 全統センタープレテスト(英三年)
- 15日(月) 16日(火) 前期入試願書受付
- 24日(水) 第二学期終業式

- 1p <学校長より>
- 2p <雄飛祭・校内体育大会>
- 3p <一日体験学習他>
- 4p <輝け!! 文星健児>
- 5p <サマーキャンプ他>
- 6p <英語研修・部活動状況>
- 7p <文星散歩道他>
- 8p <雄飛祭案内>

高等学校

第六回「雄飛祭」

いよいよ、今年も学校祭「雄飛祭」の季節となりました。保護者の皆様方には、雄飛祭を毎年盛り上げ、支えていただき、大変感謝しております。おかげさまで雄飛祭も今年で第六回を迎えることとなりました。

今年の雄飛祭のテーマは「大和魂」。全校生徒から寄せられた多数の候補の中から、実行委員の投票によって選ばれました。男子校らしい気合いの溢れるテーマとなりました。

今日では、様々な分野で西洋化の波が押し寄せ、日本古来の文化や生活様式とともに、日本の精神までも失われつつあります。今年度の「大和魂」というテーマをきっかけに、日本男児の持つたくましさ、力強さを次世代の日本を担う生徒たちに見つめ直してほしいものです。

現在、雄飛祭に向けて、各団体では準備の最終段階に入っています。展示を行う団体、ゲームを実施する団体、食品を扱う団体など、それぞれに趣向を凝らした

ものとなりそうです。

特に、食品を扱う団体は、売り上げ新記録を打ち立てるべく試作を繰り返し、調理方法、味付けを熱心に研究しています。毎年人気の「焼きそば」や「じゃがバター」は今年も熾烈な売り上げ合戦になりそうです。また、PTAによる出店も注目です。

一年生は、初めての雄飛祭にとまどいながらも、各クラスとも個性的な企画が見られそうです。

二年生は、昨年の経験を生かし、昨年以上に皆様方に喜んでもらえる企画になりそうです。

三年生は、最後の雄飛祭ということで、準備の段階から気合い十分です。

全校生徒、全職員が保護者の皆様方をお待ちしております。是非とも、万障お繰り合わせの上、雄飛祭にお越しください。

今年度の雄飛祭の日程は以下の通りです。

・十月二十五日(土)

・十月二十六日(日)

※なお、保護者・一般公開は二十六日(日)の九時～二時三十分となっておりますので、お間違えのないようお願いいたします。

校内体育大会

六月に予定されていた新入生歓迎校内体育大会が雨天のため順延され、九月九日(火)に行われました。校庭ではサッカー、体育館ではバレーボールが実施されました。

今回は晴天に恵まれ、生徒たちはグラウンド狭しと走り回っていました。各学年とも一点差の攻防が繰り広げられ、生徒たちは試合終了まで必死にボールを追いかけて、応援の生徒たちも大きな声で必死に声援を送っていました。

数々の熱戦を制し、見事優勝を勝ち取ったクラスは以下の通りです。

＜一学年＞

総合優勝

サッカー

バレーボール

十組
九組
五組

＜二学年＞

総合優勝

サッカー

バレーボール

七組
七組
八組

＜三学年＞

総合優勝

サッカー

バレーボール

七組
四組
七組



【サッカーの試合風景】

巧みなドリブルで敵を一人、二人とかわしていきま

す。



【バレーの試合風景】

いいトスが上がり、タイミングを合わせてジャンプ。「もう一点いた、だき!」「そうはさせるか!」

新任職員紹介



長島 重夫
(高大連携統括部長)

皆様、はじめまして。長

島重夫と申します。あのミスター「長嶋茂雄」巨人軍名誉監督と同名同名ですの

で、名前はすぐ覚えて頂けると

思います。どうぞ宜しくお願

いいたします。

もちろん、野球は見るだけ

ではなく、プレーすること

も大好きですが、高校野

球はよく球場に出かけ観戦

していますので、今まで以

上に名門、附属高校の応援

に熱が入りそうです。

五月から、文星芸術大学

の企画政策室長として勤務

しておりますが、附属高校

とは、七月から「高大連

携」の一層の充実を図るた

めの統括担当として一緒に

仕事をさせて頂くことにな

りました。

県の文書学事課に在職し

ていた際の経験、人脈など

も活かしながら、厳しい私

学を取り巻く環境に対応す

べく私なりに精一杯努力し

てまいります。



松本 武
(事務次長)

皆さん、はじめまして。

事務次長の松本と申します。

私は、国立大学(二校)、国

立少年自然の家(一施設)、

及び宇都宮市内の中学校(一

校)と、約四十年間にわたり

教育機関一筋に事務系職員

として勤務してまいりまし

た。本年三月に文星芸術大

学文書秘書課に採用となり、

その後、五月末から本校に

お世話になっております。

「三敬精神」の教えの下

に文武両道で躍進し、また、

私の父の母校でもある本校

におきまして、私が今まで

に培ってきた知識、経験等

を少しでも駆使して本校発

展のためにお役に立つこと

ができましたら、これに勝

る幸せはないと思っていま

す。何卒宜しく願ひいた

します。



一日体験学習（中学生対象）

八月二十三日（土）、二十四日（日）の両日に渡り、本校の一日体験学習が実施されました。今年度は中学三年生計七三五名が参加し、本校の授業を体験しました。初めは緊張の面持ちだった生徒たちも、体験学習を終える頃にはグループごとにうけ、充実した一日となった様子が伺えました。会では学校長の挨拶に始まり、本校教諭の作成したプレゼンテーション、そして各コースについての説明がなされた後、それぞれのコースごとに体験授業を行いました。



英進科

英進科の紹介や学習の仕

方について説明があった後、英・数・国から二教科を選択して模擬授業を行いました。

各教科とも、高校二・三年生のレベルの教材を使った授業が展開され、参加した中学生からは「難しかったが、ためになった」という感想が聞かれ、難しいながらも学習を楽しんだ様子が伺えました。

普通科

進学コースは英・国の模擬授業を行いました。参加した生徒は真剣な面持ちで授業に参加していました。

総合コースは、自動車整備、ゲーム／CG、調理、スポーツの四コースに分かれて、それぞれ模擬授業を行いました。自動車整備コースは、実習棟にて機械を使って車に親しむ体験を、ゲーム／CGコースはパソコンを使ってうちの制作を行いました。調理コースは中華風肉みそ麺の調理を行い、自分たちで作ったものを試食しました。スポーツコースは3on3やフットサルをはじめ、フラ



インゲディスクやターゲットバードゴルフなど、本校が積極的に取り組んでいるニュー・スポーツの体験も取り入れました。それぞれのコースの特色ある授業に、参加した生徒は興味津々で、熱心に取り組んでいました。また、美術デザインコースの選択者はデッサンなど絵画の基本となる授業を行い、生徒は集中して取り組んでいました。

総合ビジネス科

総合ビジネス科では、QRコードの作成と、それを添付した名刺の作成を行いました。出来上がったQRコードを、持っている携帯電話で実際読み込むなど、ビジネスに必要でかつ体験的に楽しめる授業が展開され、生徒だけでなく、保護者の方々も興味を持って取り組んでいました。

宇都宮大学との

高大連携科学実験講座



本校生を対象とした、宇都宮大学教育学部主催の「高大連携科学実験講座」が八月二十六日（火）に宇都宮大学で行われ、本校から特進コースと英進科の一年生五十四名が参加しました。

科学に対する興味や関心を高めるために高校と大学が連携して行うSPP（サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト）という国の施策の下で行われている本講座も、今年で五年目を迎えました。

講座は二班に分かれ、A班は南信昌准教授による「どのようなものが見えているのか」、B班は人見久城准教授による「科学的な見方・考え方」というテーマで実施されました。

A班は「ものが見える」という身近ですが、普段はあまり意識しない事柄がテーマで「暗闇でレーザーの光は見えるか」に始まり、透明人間になるには非常に難しいことなどを簡易な実験で確認したりしました。こうした考察を進めていくうちに、ものが見える原理について理解できるプログラムになっていました。

普段の授業とは違って、大学で講義や実験を体験した経験を、これからの高校生活に活かしてもらえれば幸いです。

TBC専門学校体験授業

九月十日（水）、十一日（木）に普通科総合コース二年生が「自動車整備」「調理」「ゲーム／CG」選択者一八二名がTBC小山校において体験授業に参加しました。自動車では、「サスペンシ



ョンの脱着」の授業を体験し、調理では、「ビーフストロガノフ・ピラフ・サラダ作り」の実習をしました。ゲーム／CGでは、三次元の「CGソフト」を体験するなど、それぞれの分野で普段とは違う、ワンランクアップした体験ができたと思います。生徒の眼差しは真剣そのものでした。

調理コース三年生特別講習

九月十六日（火）、十七日（水）、特別講師として文星短大教授の井上静夫先生をお招きして、洋食の実習をしました。この日のメニューは、「トウールヌードハンバーグステーキ チーズ風」でした。

プリンスホテル等の料理長を経験されてこられた、プロの技を間近に、緊張感のある時間を過ごしました。



輝け!! 文星健児 部活動報告

八月から十月にかけて、県内各会場で行われた新人大会やコンクールの主な結果を紹介します。

※(進) 普通科進学コース

(総) 普通科総合コース

(美) 普通科美術デザインコース

硬式野球部

秋季県大会を制覇!!

関東大会へ

十月五日(日)に、清原球場において秋季県高校野球選手権大会の決勝戦が行われ、本校野球部と矢板中央高校が雌雄を決した。

三回に先制を許したものの、八回に同点に追いつき迎えた延長十回裏、一死二塁の場面で手塚隆介選手

(総二年)がセンター前にサヨナラヒットを放ち、3年

ぶりとなる優勝を果たした。

十一月一日(土)から神奈川県で開催される、第61回

秋季関東地区高校野球選手権大会においても、今大会

で見せた「諦めない全力の

プレー」で、選抜甲子園大

会出場の切符を手にする

よう、健闘を祈りたい。

《決勝戦》

矢中央 003 000 010 0

本校 000 100 030 1x0

5 4

陸上競技部

古渡選手国体に出場

十月三日(金)に、大分県で

開催された第63回国民体育

大会「チャレンジ!」におい

た国体「陸上競技」に、本校

陸上競技部の古渡亮太選手

(総三年)が出場した。

国体出場の標準記録を突

破し、砲丸投げに出場した

古渡選手。全国の舞台でも

堂々たる投擲を見せた。

《国体の結果》

◆古渡 亮太 (三年)

【砲丸投げ】15 m34 (11位)

県新人大会

坂本選手二冠

九月二十一日(日)、二十

二日(月)に県総合運動公園

で行われた、県高校新人陸

上競技大会に、本校陸上競

技部が出場。坂本雄也選手

(総二年)が、円盤投げ、ハ

ンマー投げの二種目を制覇

し、十月二十五日(土)、二

十六日(日)に開催される、

第12回関東高等学校選抜新

人陸上競技大会への出場を

決めた。

◆坂本 雄也 (二年)

【円盤投げ】37 m67 (優勝)

【ハンマー投げ】47 m45 (優勝)

卓球部

県ジュニア選手権

本校勢3人が全国へ

九月二十日(土)に、鹿沼

市総合体育館で行われた県

ジュニア卓球選手権大会に

本校卓球部が出場した。

全日本卓球選手権大会(ジ

ュニアの部)への出場を懸

けた今大会。トーナメント

決勝戦で堀光希選手(総一

年)と田村孝太選手(総二

年)が激突。堀選手に軍配が上

がった。また、3位決定戦

に神長一充選手(総二年)が

出場。3位入賞は逃したが、

堀、田村選手とともに、見

事本選出場を果たした。

来年一月に開催される全

日本卓球選手権大会での、

3選手の活躍を期待したい。

バスケットボール部

一年生大会接戦を制す

八月二十日(水)から二十

二日(金)に開催された、県

バスケットボール高校一年

生大会に、本校バスケット

ボール部が出場。決勝戦で

ライバル宇都宮工業高校を

逆転で下し、見事優勝を勝

ち取った。

《決勝戦》

本校 79

22 23

12 21

22 19

23 15

78 宇工

テニス部

県新人大会

九月十四日(日)に行われ

た県高校新人テニス大会に

本校テニス部が出場。強豪

ひしめく中、本校の酒井竜

馬(進二年)・矢口亮美(一年)

両選手の一年生ペアが、ダ

ブルスでベスト8入りを果

たした。

音楽部

コンクール銀賞に輝く

八月二日(土)に、宇都宮

市文化会館大ホールにおい

て開催された、第50回県吹

奏楽コンクールの高校D部

門に、本校音楽部が出場。

日頃の成果を発揮し、見事

銀賞に輝いた。

各種検定取得状況 (九月末まで)

□日商簿記検定□

一級 藤田 真二 山口 礼

二級 田村 俊晃 石川 友行

三級 末川 純

□全商簿記検定□

一級 斎藤 巨也

二級 藤田 真二

三級 藤田 真二

□全商ワープロ検定□

一級 大関 孝太 鈴木 章太

二級 鈴木 和裕

三級 鈴木 和裕

□日本漢字能力検定□

一級 村上 広明 山口 礼

二級 大塩 啓太 小林 紫紀

三級 鈴木 久義 田崎 正一

□実用英語技能検定□

一級 中川 陽介 保田 達也

二級 鈴木 久義 田崎 正一

三級 中川 陽介 保田 達也

□食物調理技術検定□

一級 小林 紫紀 保田 達也

二級 小林 紫紀 保田 達也

三級 小林 紫紀 保田 達也

□特別教育アーク溶接

作業資格□

梅田 友基 樹下 風来

二級 藤田 一樹

三級 河又 理 宮澤 心

須川 史也 辻村 強

赤間 拓也 五十嵐力維

佐藤 一輝 永山 雄祐

□特別教育高所作業

作業資格□

梅田 友基 樹下 風来

二級 藤田 一樹

三級 河又 理 宮澤 心

須川 史也 辻村 強

赤間 拓也 五十嵐力維

佐藤 一輝 永山 雄祐

□日本情報処理検定表計算□

一級 藤田 真二 山口 礼

二級 田村 俊晃 石川 友行

三級 末川 純

□日本情報処理検定ワープロ□

一級 斎藤 巨也

二級 藤田 真二

三級 藤田 真二

□日本漢字能力検定□

一級 村上 広明 山口 礼

二級 大塩 啓太 小林 紫紀

三級 鈴木 久義 田崎 正一

□実用英語技能検定□

一級 中川 陽介 保田 達也

二級 鈴木 久義 田崎 正一

三級 中川 陽介 保田 達也

□食物調理技術検定□

一級 小林 紫紀 保田 達也

二級 小林 紫紀 保田 達也

三級 小林 紫紀 保田 達也

□特別教育アーク溶接

作業資格□

梅田 友基 樹下 風来

二級 藤田 一樹

三級 河又 理 宮澤 心

須川 史也 辻村 強

赤間 拓也 五十嵐力維

佐藤 一輝 永山 雄祐

□特別教育高所作業

作業資格□

梅田 友基 樹下 風来

二級 藤田 一樹

三級 河又 理 宮澤 心

須川 史也 辻村 強

赤間 拓也 五十嵐力維

佐藤 一輝 永山 雄祐

□特別教育アーク溶接

作業資格□

梅田 友基 樹下 風来

二級 藤田 一樹

三級 河又 理 宮澤 心

須川 史也 辻村 強

赤間 拓也 五十嵐力維

中学校

サマーキャンプ

一年生は、七月三十日(水)から八月一日(金)の二泊三日で、福島県の羽鳥湖湖畔にある羽鳥湖高原レジーナの森で、サマーキャンプを行いました。天候にも恵まれ、予定していた体験学習を全て実施できました。

生徒の感想

一年一組 佐々木 裕

サマーキャンプで特に楽しかったことは、三つあります。一つ目は、ニジマスをつかみ取りです。クラスみんなはなかなか捕まえられませんでした。僕は一人で四匹も捕まえました。こんなに簡単に素手で魚を捕まえられるなんて思いませんでした。

二つ目は、楽しかったことでもあり、びつくりしたことでもあります。それは、二日目の昼食のときに、ダンボールをかまどにしてピザを作ったことです。かまどはダンボールの内側にアルミ箔を貼って、真ん中に炭を置くだけの簡単なものでした。しかし、こんがり

としたピザが焼け、とてもおいしかったです。

三つ目は、ガーデンスパに入ったことです。中には温泉やプールがあり、阿部先生と荒井先生も一緒に入って僕たちと一緒に遊んでくれて楽しかったです。

最後の夜はバーベキューをやりました。いろいろなものがでてきて、その中には昼間捕まえたニジマスもあって、大いに盛り上がりました。

クラスのみんなと過ごしたこのキャンプは、僕にとって夏休みの一番の思い出になりました。



テント作りの様子

一年一組 岡 秀明

僕がサマーキャンプで一番楽しかったことは、マウンテンバイクでウォークラリーをしたことです。山道はでこぼこしていて、自転



ウォークラリーの様子

車をこぐ力が必要でした。また、急な坂もあり、少し怖かったですが、みんなと一緒にマウンテンバイクに乗ることができてとても面白かったです。

二番目に楽しかったことはニジマスのつかみ取りです。初めは、みんなバラバラに捕まえようと頑張っていました。インストラクターの人がみんなを協力すると捕まえやすいと教えてくれたので、協力して捕まえることになりました。僕は、結局一匹も捕まえられませんでした。ニジマスを追いつめたことで、捕まえた人がいたので良かったです。

また機会があったら、クラスのみんなとキャンプに行きたいです。とても楽しい体験学習でした。

イングリッシュ・キャンプ

八月十八日(月)から二十日(水)の二泊三日で宇都宮の冒険活動センターにおいて開催された、イングリッシュ・キャンプに二年生が参加しました。

この行事の目的は、外国人留学生と一緒に合宿生活を送り、英語でのコミュニケーションを学びながら、国際理解を深めることでした。

生徒の感想

二年一組 長谷川 潤

イングリッシュ・キャンプに参加して、改めて英語の大切さを実感することができました。

冒険センターに到着して

すぐに感じたことは、英語で話すのは難しいということです。片言の英語では伝えたいことをうまく伝えることができませんでした。

もつと語彙を増やし、発音を良くしなければいけないなあと実感しました。また、英語を話すことだけではなく、英語を理解することがこんなにも難しいことだとは思いませんでした。日本



英語活動の様子

語であれば、知らない言葉でも何となく意味が理解できます。しかし、英語で知らない単語が出てくると、何を言っているのかさっぱり分からなくなるので大変困りました。

僕がイングリッシュ・キャンプで一番楽しみにしていたことは、キャンプファイヤーでした。しかし、雨が降って中止になってしまったので、代わりに真っ暗なホールの中でダンスパーティーをしました。とても楽しかったのですが、アメリカ人のパーティーの楽しみ方が日本人とはずいぶん違うことに驚きました。

このキャンプを通して、僕は一回りも二回りも成長できたと思います。これからも英語をしっかり勉強していきたいと思っています。

二年一組 石井健太

宇都宮市冒険活動センターでイングリッシュ・キャンプが開かれました。目的は、外国人留学生と宿泊生活を共にしながら、様々な活動を行い、異文化体験をするというものでした。

一日目は、自己紹介から始まりました。体験活動中は、日本語による会話は禁止されていたので少し戸惑いました。

二日目の夜は、アメリカのカバーバンドの様子を再現してもらいました。日本のパーティーとはまったく違い、テンションが非常に高いことに驚きました。

最終日は、二日間練習してきた劇をみんなの前で披露しました。原稿は、全て自分たちで日本語を英語に直しました。とても難しかったですが、いい経験になりました。

この貴重な体験を通じて、英語で会話する楽しさを感じることができました。また、これからもつと英語を勉強して、外国にたくさんの友達を作りたいと思いました。とても有意義に過ごせた三日間でした。

フリティッシュヒルズ 英語研修

三年生は、夏季特活期間中の七月二十八日(月)〜三十日(水)に、福島県にあるフリティッシュヒルズにて英語研修を行いました。

フリティッシュヒルズは中世のイギリスの街並を再現したところで、イギリスの文化を疑似体験できるようなっています。イギリスの伝統的なお菓子作りやスポーツ体験、テーブルマナーなどの活動をしました。これらの体験活動を通して、生徒達は、日本と外国との文化の違いを理解するよいきっかけになったと思います。

生徒の感想

三年一組 山中 諒佑

私は初めてフリティッシュヒルズへ行きました。そこは、まるで英国にいたと錯覚するくらい英国を再現した街並が広がっていました。現地に到着すると早速最初の活動がありました。講師の方々も英国の人で、会話は全て英語だったので、すごく緊張しました。研修を重ねるにつれ次第

に緊張もとけてきました。私は、あまり英語は得意ではないのですが、講師の方が話していることが少しではあります。理解できるようになってきて、すごく嬉しかったです。また、英国の料理の食べ方や文化など、これからの将来に生かせることをたくさん学ぶことができ良かったです。機会があれば、この英語研修で学んだことを実践しに、英国に行ってみたいと思います。



英語研修の様子

ありました。僕はバスを降りるまでフリティッシュヒルズについて何も知らなかったもので、一目見てすごく驚きました。なぜなら、そこは何もかもが中世のイギリスそのものだったからです。様々な活動も、気さくな外国人講師のおかげで、楽しいものにする事ができました。活動を終え、宿泊施設に行ってみるとまた、驚かされました。僕たちの宿泊する建物も、イギリス風で、中も忠実に再現されていました。おいしい食事に充実した施設が整っていて、本当に中世のイギリスにいるかのような雰囲気味わうことができました。あつという間に三日間が過ぎてしまい、今度は本物のイギリスに行きたいと思いました。



マナーハウス前にて

部活動大会結果

七月十九日(土)〜二十一日(火)にかけて、三年生にとつては最後の大会となる宇河地区総合体育大会が開催されました。

各部とも三年生を中心として熱戦を繰り広げました。中でも剣道部が、本校の運動部としては初の県大会出場を果たしました。

ソフトテニス

団体 一回戦

本校 0・3 一条

個人戦

枝・福山 2・3 宇大附

岡本・湯沢 0・3 一条

赤上・赤澤 0・3 国本

剣道

団体 一回戦

本校 1・1 上河内

(本数勝ち)

二回戦

本校 0・5 一条

敗者復活戦 全敗

個人戦

高山(三年) 一回戦敗退

横山(二年) 四回戦敗退

ベスト32 県大会出場

〈県大会〉

横山 一回戦敗退

バスケットボール

一回戦

本校 37・41 陽南

東日本将棋大会

七月三十日(水)に東京スポーツ文化館で行われた東日本将棋大会に、本校将棋部が栃木県代表として出場しました。

昨年は一勝もできませんでした。したが、今年は目標の一勝をあげることができ、さらに主将の小倉(三年)は予選リーグで二勝するなど、強豪校とのレベルが縮まってきたことを実感できた大会となりました。

結果

予選リーグ 一勝二敗



東日本大会予選の様子



剣道部 高山(3年)

各種検定取得状況 (十月一日現在)

日本漢字能力検定

準二級	小倉 一富史
	川喜田 竜平
	鈴木 亮平
	高山 明大
	山根 聡太郎
三級	十六名 合格
四級	七名 合格
五級	二十二名 合格
実用英語技能検定	
三級	森下 雅俊
	乾 元
	斉藤 大輔
	鈴木 亮平
	手塚 遼
四級	六名 合格

オープンキャンパス

九月六日(土)に、小学校の児童と保護者を対象としたオープンキャンパスが開かれました。保護者には、学校の内容を説明し、児童には、体験授業として国語と理科の授業を体験してもらいました。

昨年度より多くの参加者があり、本校の知名度が広がっていることが感じられ、とても有意義なオープンキャンパスとなりました。

雄 飛 祭

雄飛祭まで、残すところおよそ一週間となり、各クラスの準備も着々と進んできているようです。例年中学校では、学年毎に興味のあることなどを研究して紹介したり、みんなで練習した演奏や演技を実演するなど、それぞれ思い思いの「文化」を披露しています。

今年も各クラスで趣向を凝らし、その学年ならではのカラーを出した内容が企画されており、一人でも多くの人が足を運んでくれることを、中学生一同期待して張り切っています。そこで、雄飛祭に向けての意気込みを生徒会長に書いてもらいました。

「雄飛祭に向けて」

生徒会長

三年一組 岡本 源二郎

第六回となる今年の雄飛祭のテーマは「大和魂」です。これは、男子校にぴったりのテーマだと思っています。今、僕たちはこのテーマを胸に、各クラスの企画実現に向けて力を合わせて準備を進めています。また、今

年初めて文化祭に参加する一年生を交え、各学年の垣根を超えた協力をしていくことで、先輩と後輩の信頼をより一層深めたいと思っています。そして、この雄飛祭を学校全体で熱く魂を込めて盛り上げることで、ぜひ、大成功させたいと思っています。

雄飛祭に来てくれる人達が心から楽しみ、そして驚いてくれるようなものを作り上げられるように、残りの準備期間も中学生一丸となって頑張りたいと思っています。雄飛祭当日が、今から待ち遠しいです。

スピーチコンテスト

九月十七日(水)、英語スピーチコンテストの校内予選が行われました。

全校生、五十四名がそれぞれの思いを英文文し、一人ずつスピーチを行いました。中学生になって初めて英語を学習し始めた一年生は、ほとんどの生徒が初々しさを残した発表でしたが、二年生・三年生では、堂々とした態度で発表に臨む姿が見受けられました。

今回の校内予選で最優秀

賞に選ばれた生徒は、十月二十三日(木)に行われる宇河地区大会へ、学校の代表として出場する予定です。地区大会まで残りわずかですが、練習を積んで良い成績が残せるよう是非頑張ってください。

【コンテストの結果】

最優秀賞

三年 齊藤 良宗

二年 小森 信之

一年 佐々木 裕

優秀賞

三年 乾 元

押久保賢一

二年 岡崎 響

長谷川 潤

一年 長谷川 敬

原田 佑一

最優秀賞に輝いた3名

左から1年：佐々木・2年：小森・3年：齊藤(良)



スポーツフェスティバル

九月二十日(土)、本校体育館にてスポーツフェスティバルが行われました。直前まで台風十三号の影響が懸念されましたが、当日は台風一過の見事な秋晴れで、さわやかな風が通り抜ける体育館では、生徒や保護者、そして先生方の元気な声が響き渡りました。

今回の種目は「ソフトバレーボール」で、生徒のチーム分けはクラスの団結を深める意味もあり、クラス単

位でした。そこに学年毎の保護者チームや教員チームも加わって、合わせて八チームでの熱戦が繰り広げられました。試合結果は以下の通りです。

【優勝】教員チーム

【準優勝】三年生Aチーム

【第三位】一年生保護者チーム

【第四位】二年生チーム

【第五位】三年生Bチーム

【第六位】一年生チーム

【第七位】三年生保護者チーム

【第八位】二年生保護者チーム



三年生Bチーム



アタックも決めました！

文星散歩道

(題字 大木副教頭)

最近書店で『血液型自分の説明書』という本を見かけた。現在、人気を博しており累計四百万部を突破した本だ。血液型について取扱説明書風に血液型別による特徴を描いたもので、ユーモアたっぷりな解説が並びで笑いを誘うと評判を呼んでいる。しかし、科学的に血液型と人間の性格には因果関係は無いと言われている。数年前には、血液型と性格を関連付けた内容のテ

血液型と性格

理科

阿部陽介

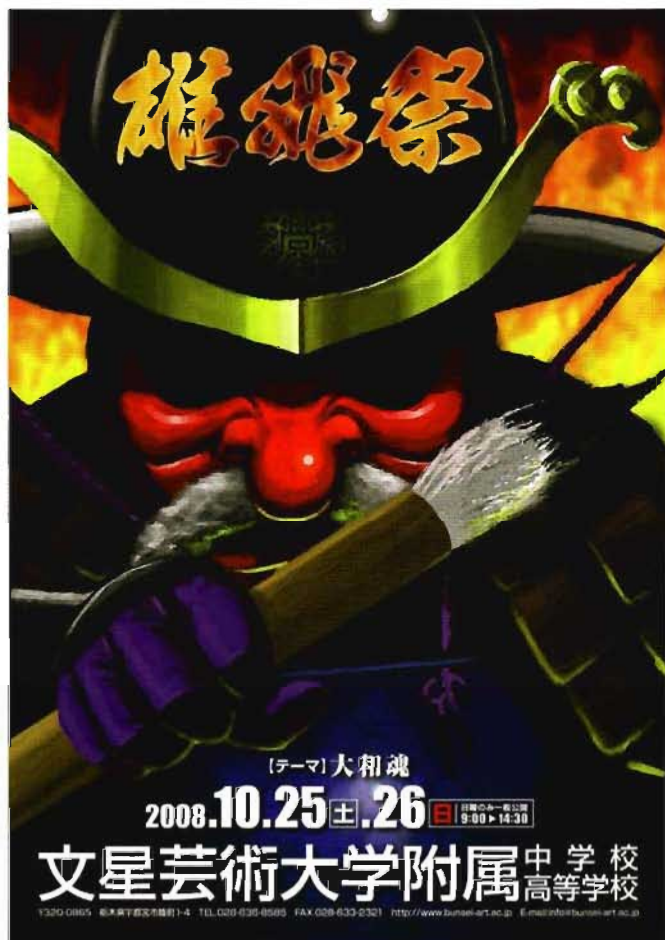
レビ番組が数多く放送されていたが、今では科学的でないことを理由に規制されている。それにも関わらず多くの人は血液型と性格は関係があると信じている。それは、それぞれの血液型の特徴を指摘されると、自分に対して他人に対してもその特徴がある、またはあるはずだと思ひ込んでしまふからではないか。しかし、どの血液型の特徴も多くの人に当てはまる可能

性があり、そもそも、人の性格が四つに分けられるはずがないと思うのだが…。今回「血液型と性格」の関係を科学的視点から否定したが、こういった内容の本やテレビ番組を楽しむことを否定しているわけではない。実際には、私もこのような類の本や話を楽しんでいる。否定しつつも興味はある。こんなところが二面性をもつAB型なのだろう。

平成20年度 雄飛祭

テーマ ～ 大和魂 ～

平成20年10月25日(土)・26日(日)AM 9:00～PM 2:30
(26日のみ一般公開)



第六回雄飛祭

生徒会長

三年 田宮 功一



これまでH.R.バス旅行、体育大会と大きな学校行事を行ってきました。次は、待ちにまつた学校祭です。今年も例年通り、十月二十六日(日)に一般公開されます。テーマは、「大和魂」に

決まり、昨年以上に盛大に行いたいと思っています。一年生は初めての雄飛祭であり、来年再来年につながる企画を行ってもらいたい。二年生は中堅学年として創意工夫をもって雄飛祭を盛り上げて欲しいと思っています。三年生は最後の学校祭です。良き思い出を作るために三年生らしい企画を展開して下さい。各クラスから実行委員を募り、やる気に満ちた準備活動が進められています。一般公開日には沢山の方にご来場頂き、思う存分楽しんでもらいたいです。



ポスターデザイン

美術デザインコース

三年十組

ベイリー・ベンジャミン
今回の雄飛祭は「大和魂」がテーマであることから、日本の印象的な存在である「侍」をモチーフに迫力ある画面に仕上げました。ポイントは、大きく描いた「鎧武者」の顔です。



パンフレット表紙デザイン

美術デザインコース

三年十組 増淵 佳亮

「大和魂」というテーマにふさわしく、日本を意識したデザインをと思い、侍を描きました。同じ場所での「過去と現代」を、「侍と少年」を中心に、対照的に描いてみました。

